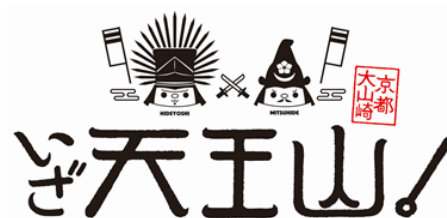
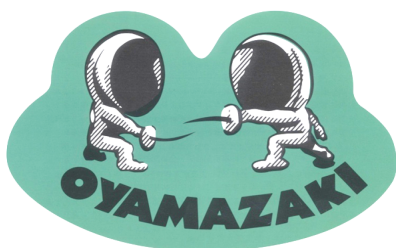


第5回 大山崎町 天王山カップ 少年少女フェンシング大会

(フルーツ個人戦)

開 催 要 項



主 催 大山崎町 天王山カップ 少年少女フェンシング大会実行委員会
大山崎町・大山崎町教育委員会

後 援 京都フェンシング協会
京都府高等学校体育連盟フェンシング部
京都乙訓ライオンズクラブ
京都乙訓ロータリークラブ

主 管 京都フェンシング協会

大山崎町天王山カップ少年少女フェンシング大会

大会理念

フェンシングは中世ヨーロッパの伝統ある騎士道の精神を伝え、世界に広がった剣技です。一方、わが国にも武士道が発達し、かつては各地を治める武将たちが覇権を争いました。

戦国時代に武将たちが戦を交えた舞台は数々ありますが、中でも天王山で繰り広げられた山崎の合戦は、豊臣秀吉の天下統一の足がかりとなったことから、「天王山」という言葉が、ここ一番の勝負どころの代名詞として使われることになりました。

この名高い天王山の麓、大山崎町体育館で開催する「大山崎町天王山カップ少年少女フェンシング大会」は、各地から集う若きフェンサーたちのそれぞれのチャレンジ（挑戦）を応援します。

大会ビジョン

「大山崎町天王山カップ少年少女フェンシング大会」は、各地から参加する少年少女たちが、互いに交流を深めながら試合経験を積むことを大切にします。

すなわち、本大会に参加することにより、未だ試合経験が少ない小学生が、実践的な試合を通じて、自らのフェンシングにおける技術の向上のみならず、競技に係る礼節やスポーツマンシップなどを習得することに寄与し、今後、フェンシング選手として、さらに成長することを期待します。

1. 期 日 令和2年12月19日(土)・20日(日) <2日間>

<1日目>

競技=5・6年生 プール戦及びエリミナシオンディレクト

開 館	13:00~(受付)
開会式	13:30~13:50
競 技	14:10~16:30(予定)
表彰式	16:40~

<2日目>

競技=1・2年生 プール戦及びエリミナシオンディレクト

開 館	9:00~(受付)
開始式	9:30~ 9:45
競 技	10:00~12:00(予定)
表彰式	12:15~

競技=3・4年生 プール戦及びエリミナシオンディレクト

受 付	12:30~
開始式	13:00~13:15
競 技	13:25~16:30(予定)
閉会式	16:40~

2. 会 場 大山崎町体育館 (京都府乙訓郡大山崎町字円明寺小字一丁田50番地)

3. 競技種目 フルーレ個人戦

※注意 今大会は特に新型コロナウイルス感染拡大防止のため参加者数に次のとおり制限を設ける。

学年カテゴリ	最大参加選手数
小学1・2年生の部	16人(男女混合)
小学3・4年生の部	32人(男女各16人)
小学5・6年生の部	32人(男女各16人)

※なお、参加者の制限方法については今後、関係団体との協議を経て決定します。

4. 参加資格

- ①小学生で保護者及び都道府県フェンシング協会の承認を得た者であること。
- ②本要項後述の注意事項及び参加申込書に記載された注意事項を順守できる者であること。
- ③西日本もしくは近畿圏(大阪府、京都府、兵庫県、滋賀県、奈良県、和歌山県、三重県)に所在しているチームであること※今後の感染状況に応じて加える地域要件

5. 参加申込

日本フェンシング協会 HP もしくは大山崎町の HP から申込書をダウンロードし、申込期間である令和2年11月2日（月）から令和2年11月30日（月）内に、電子メールで以下のメールアドレス宛に申込みこと。なお上限人数に達したカテゴリは大山崎町 HP や大会 Facebook を通じて順次通知する。

送信先：大山崎町 天王山カップ 少年少女フェンシング大会実行委員会

（事務局：大山崎町教育委員会 生涯学習課 生涯学習・スポーツ振興係）

e-mail： sports@town.oyamazaki.lg.jp

※電子メールでの申込以外は受け付けない。

6. 参加費 個人戦 1名 3,000円

事務局からの申込み完了通知があった日から1週間以内に次に記載する口座に振込むこと。

※参加申込書に記載のチーム名を振込み人名義とし、お振込みください。

※参加申込は必ず各チームで一度に行ってください。（同一チームから複数に分けてのお申込はご遠慮ください）

京都銀行 長岡支店（店番 312） 普通預金

口座番号 4333463

口座名義 大山崎町 天王山カップ 少年少女フェンシング大会実行委員会 会長 前川 光

7. 試合方法

プール戦及びこれに続くエリミナシオンディレクトの混合方式とする。

（1）プール戦（1回戦）について 3分間（実働）5本勝負

試合は、トッシュを5本先取したとき、または有効な試合時間が3分経過したときに終了（試合終了時点でトッシュをより多く取っている選手が勝者とする。）

試合終了時点で同点の場合は、優先権決定のための抽選の後、1分間を限度として1本勝負を行い、この間に勝者が決定しないときは、優先権を有する選手が勝者とする。

（2）1回戦における順位決定方法

A 勝率の高い方を上位とする。

B 指数（TD-TR）の高い方を上位とする。

C 指数（TD）の高い方を上位とする。

D 2名以上の選手が上記A～Cで同点の場合は、DTが順位を決定する。

（3）エリミナシオンディレクトにおける順位決定方法について

3分間（実働）2セット10本勝負（休憩1分間）

（4）組み合わせ・抽選は主催者において実施し、当日発表する。

8. 表彰

1位～3位を表彰する。（3位決定戦は行わない。）

9. 安全管理

参加者は安全管理については、特に留意して臨むこと。

- (1) 各選手・監督には主催者が保険をかける。
- (2) 各選手はできるだけ各チームでスポーツ傷害保険等の保険にも加入すること。

10. 注意事項

- (1) F・I・E（国際フェンシング連盟）試合規則第1編第4章 選手の装備：選手は、自分の全責任において剣を持ち、用具、服装を付けて競技を行う。「自分の全責任の元に危険・災害に対して、武器・装具・服を着けて戦う。選手は、自分が加害者または被害者となるあらゆる事故に対して、責任を持たなければならない。」ことを理解して試合に臨むこと。
- (2) 胸部保護については、必ず半袖付きプロテクターを着用すること。
- (3) 女子選手は、金属その他堅い材質の胸当てを両胸に着用することが望ましい。
- (4) 事前の用具検査は行わない。試合開始時に審判員がピスト上で選手のユニフォーム・プロテクター・マスク・グローブ等が安全基準に適合しているかを確認する。その際、劣化やほころび等があると認められた場合、選手は適正なものに交換しなければならない。
- (5) 規定のユニフォームを着用すること。
- (6) ストッキングは、白色の膝の出ない長めのものを使用すること。
- (7) ゼッケンは、縦15cm、横20cmの白布に、上段に姓、下段に所属（男子は黒字、女子は赤字）を明瞭に見える大きさに書き、後ろ足大腿部に付けること。
- (8) 大会当日の受付は競技場内にて選手コールと同時に各選手に行う。
- (9) エリミナシオンディレクトからは監督の競技場内（町体育館大体育室）への入場は可とする（＝プール戦では監督・保護者の競技場内への立入りは不可とする）。ただし、小学1・2年生の選手についてのみプール戦から付添いとして監督・保護者の入場を可とする。受付・コールの際に1・2年生の選手一人につき一枚手渡す監督用名札を着用した者に限り入場可とする。
- (10) 会場となる大山崎町体育館の利用規定等を順守すること。
- (11) 参加者は試合中以外マスクを着用すること、他の来場者については常に感染症対策のためマスクを着用すること。各自靴袋を持参すること。
- (12) 駐車場内での事故については、当実行委員会及び大山崎町・大山崎町教育委員会は一切責任を負わない。

11. その他

- (1) 参加者等が自動車を利用する場合、駐車場は大会会場の体育館ではなく周辺の臨時駐車場とする。また、バスで来場する場合は、申込みの際に事前に事務局に連絡すること。
- (2) 申込み等で知り得た参加者の個人情報、他に一切使用しない。
- (3) 一旦振込みを受けた参加費は、理由の如何を問わず原則返金しない。
- (4) 当日は試合の組合せ及び試合結果等を随時日本フェンシング協会のホームページに掲載する。

臨時駐車場案内

